



明けまして おめでとう ございます

本年も どうぞ よろしく お願いいたします

皆さんは、どのようなお正月を過ごされましたか。寝正月？子どもがいるとそんなこともなかなか出来ませんよね。少しはゆっくりできましたか。おじいちゃん、おばあちゃんに会って孫の成長を見てもらった方もいるのではないのでしょうか。寒さに負けず、元気に過ごしていきたいですね。

1月の予定

10日(火) 庭あそび 11:00~12:00

☆この時間帯は、庭のみで遊びます

12日(木) おやつ会 15:15~16:00

対象:離乳食が完了したお子さん 参加費:100円

持ち物:エプロン・口拭き・飲み物(茶又は水)

☆プレママ・プレパパ

随時受付中

保育園の子ども達と関わってみませんか

17日(火) 栄養相談会 11:00~12:00

19日(木) 身体測定 10:00~16:00

20日(金) もちつき 10:10集合 予約制 定員 10名

対象:2歳の誕生日を迎えた子から

参加費:100円

持ち物:エプロン・口拭き・飲み物(茶又は水) ☆申し込みは、1月5日から開始します

23日(木) 保育コンシェルジュ出張相談 午前中 (10:00~11:00受付)

24日(火) 誕生会 11:30~12:00

27日(金) 絵本の読み聞かせ 11:30~12:00

30日(月) 鬼のお面製作 10:00~16:00



サロンに遊びに来てくれている子ども達も、自我真っ盛りの子がたくさんいます。お母さん方からは「思い通りにいかないとひっくり返し大変だ」という相談をよく受けます。この悩みに直面されている方が、たくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。

今までは、大好きな大人の言動に合わせる事が嬉しい、といわんばかりの行動を取っていた子ども達。それが、「いや いや」と言い逃げていくことはありませんか？これは、「ちょっと待って！もう赤ちゃんじゃない。自分で決めたいんだよ。」「お母さんの言いなりに行動したくはない」という訴えが「いや」という拒否の言動になっているようです。扱いにくくなったと感じられるかもしれませんが、しっかりと意思を持った人間として成長している証です。

それでは自我が芽生えてきた子どもに対して、どのように関わり、自我意識を育てていったらよいのでしょうか？大人は自我が芽生えてきた子どもに、つい「だめ」じゃないでしょ」「いけません」などと一方的に押さえ込んでしまう傾向があるようです。それではせっかく育とうとする「意思の芽生え」を摘みとりかねません。まずは、「そっか、〇〇が嫌だったんだね」と子どもの気持ちを言葉にして受け止めてあげて下さい。また、その子のやりたかった気持ちを言葉にしてあげて下さい。(「まだ遊びたかったね」など)子どもの気持ちを代弁してあげるだけでも、お母さんは自分の気持ちが分かってくれたと思い、子どもにとっては受け止められた気持ちになります。そして、「それはやってはダメ！」と言うのではなく、大人がして欲しいことを具体的に伝えることが大切です。また、時には気持ちを切り替えてあげることも必要です。

例えば、水を出して蛇口の開け閉めを楽しんでいる子どもには、「そんなことをしちゃだめ！」と言うのではなく、「水少しにしようね。」「もうおしまいね」と、水量調節や閉め方を知らせます。また、ご飯を食べてよくこぼす子どもには、「こぼさないの」と言う代わりに、「お茶碗を持ってたべようね」などと具体的に伝えます。

この時期の子どもは、自分以外の人とぶつかり合い、自分の要求がいつも通る訳ではないことを知っていきます。将来、人との葛藤を上手に乗り越えていけるためにも、まず信頼出来るお母さんやお父さんとのぶつかり合いから、コミュニケーションの取り方を学んでいきます。大人と子どもが対話をしながら「折り合いのつけ方」を体験させていくことが大切です。すぐには、すんなりいかないと思います。そんな時は、少しひと呼吸。「自分で決めなかったのね」と大人が子どもにちょっと任せてみたり、しばし待ちながら将来色々な困難を乗り越えていける土台を作っていくってあげたいですね。